



豊川市行政経営改革プラン

豊川市行政経営改革アクションプラン

取組状況報告書（案）

（令和2年度分）

令和3年10月

豊川市



目次

1	全体の取組結果	・ ・ ・ ・	1
2	重点取組の評価結果	・ ・ ・ ・	3
3	重点取組以外の評価結果	・ ・ ・ ・	28
4	重点評価の結果	・ ・ ・ ・	125
	参考	・ ・ ・ ・	128



1 全体の取組結果

■概要

行政経営改革アクションプラン（令和2年度～令和4年度/2020年度～2022年度）で掲げた目標について、令和2年度における全体の取組結果の概要は、次のとおりです。

なお、行政経営改革審議会では、重点取組（全件25件）、重点取組以外の取組「将来像3」から「将来像5」（61件）の計86件について評価を受けています。

① 実施率について	■実施率：目標値100%（114件）⇒実績値100%（114件）
② 収入増加額・支出削減額について	■収入増加額・支出削減額：目標値2.5億円以上⇒実績値2.9億円 ■目標を超えるもの：3件 ■目標に至らないもの：7件（財政・資産の別掲分含む。）
③ 将来像別の評価結果による点数について	■進捗度評価点：66.1点/100点 ■効果達成度評価点：63.3点/100点
④ 進捗度評価（計画と比較した進捗度の評価）について	■3点（計画を超える進捗）：0件 ■1点（計画に至らない進捗）：2件 ■0点（中止・保留）：0件
⑤ 効果達成度評価（目標とする効果と比較した達成度の評価）について	■3点（目標を超える効果達成）：4件 ■1点（目標に至らない効果達成）：14件 ■0点（工程どおりに開始せず、効果がないもの）：1件

■集計結果

※目標の件数は、次年度以降のアクションプランでは、全体の取組件数の変更に伴い変更されますが、割合は変更されません。

① 実施率（具体的取組の実施状況（検討などを含まない。））

全114件の取組中、実施状況が「取組開始」「取組中」「実施」「完了」となった件数及び割合

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
目標	件数	101件以上	105件以上	109件以上	111件以上	114件
	割合	89%以上	92%以上	95%以上	97%以上	100%
実績	件数	104件	108件	109件	109件	114件
	割合	92.0%	94.7%	95.6%	95.6%	100%

② 収入増加額・支出削減額（取組みを実施しなかった場合と比較して得られた収入増加額と支出削減額の合計）

全114件の取組中、収入増加額・支出削減額が得られた合計額

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
目標		2.5億円以上	2.5億円以上	2.5億円以上	2.5億円以上	2.5億円以上
実績		4.1億円	2.9億円	3.3億円	2.6億円	2.9億円

③ 将来像別の評価結果による点数

合計で100点満点。全て計画どおり、目標どおりの場合：66.5点。

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
進捗度評価点		67.6点	67.5点	67.0点	66.5点	66.1点
効果達成度評価点		68.9点	68.1点	68.0点	67.9点	63.3点

④ 進捗度評価の状況

全ての取組における進捗度評価（計画と比較した進捗度の評価）の件数、将来像別評価点数（将来像ごとに20点を配点し、合計で100点満点。全て計画どおり、目標どおりの場合：66.5点）

※進捗度評価 3点：計画を超える進捗 2点：計画どおり進捗 1点：計画に至らない進捗 0点：中止・保留

<審議会評価>

	3点	2点	1点	0点	計	点数
将来像1市民・協働	0件	19件	0件	0件	19件	13.3点
将来像2情報・共有	0件	19件	0件	0件	19件	13.3点
将来像3財政・資産	0件	30件	2件	0件	32件	12.9点
将来像4組織・仕組	0件	15件	0件	0件	15件	13.3点
将来像5人材・品質	0件	29件	0件	0件	29件	13.3点
合計	0件	112件	2件	0件	114件	66.1点

⑤ 効果達成度評価の状況

全ての取組における効果達成度評価（目標とする効果と比較した達成度の評価）の件数、将来像別評価点数（将来像ごとに20点を配点し、合計で100点満点。全て計画どおり、目標どおりの場合：66.5点）

※効果達成度評価 3点：目標を超える効果達成 2点：目標どおりの効果達成
1点：目標に至らない効果達成 0点：工程どおり開始せず、効果がないもの

<審議会評価>

	3点	2点	1点	0点	計	点数
将来像1市民・協働	0件	16件	3件	0件	19件	12.3点
将来像2情報・共有	0件	18件	1件	0件	19件	13.0点
将来像3財政・資産	4件	22件	5件	1件	32件	12.7点
将来像4組織・仕組	0件	14件	1件	0件	15件	12.9点
将来像5人材・品質	0件	25件	4件	0件	29件	12.4点
合計	4件	95件	14件	1件	114件	63.3点

具体的取組評価結果票 (令和2年度分)

将来像	1 市民・協働	主管課	人事課							
施策	③ 企業など他団体との連携の強化									
改革手段	2 大学などとの連携									
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	16							
番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織 関係組織	その他
				令和元	2	3	4			
2		インターンシップの拡大・充実	大学生を受け入れ、職場体験を実施する。					<ul style="list-style-type: none"> 学生の職業意識の向上 市政への理解の拡大 	人事課	
				<ul style="list-style-type: none"> ホームページへの募集情報の掲載 学生の受入 						

○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	・引き続き、積極的に学生のインターンシップの受入を行う。				
取組内容	【取組中】 ・令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、実施しなかった。				
取組による効果	・未実施のため、効果は得られなかった。				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	1点	目標に至らない効果達成
取組に対する自己評価	・令和2年度は新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため実施を見合わせたことから、学生の職業意識の向上と市政への理解の拡大を図ることができなかったため、目標に至らない効果達成度とした。				

○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	—	効果達成度評価点	—
取組に対する外部評価・意見	・学生等のインターンシップは、対面が難しいのであればオンラインで実施できるプログラムを作成して実施した方が良い。		

○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> インターンシップの受入を積極的に行うためには、各課の協力が必要である。 新型コロナウイルス感染症の終息の見通しが立たないため、実施は難しい状況である。
今後の具体的な取組予定	・引き続き、積極的に学生のインターンシップの受入を行う。ただし、新型コロナウイルス感染症の蔓延状況を勘案して、実施の可否について判断する。

具体的取組評価結果票 (令和2年度分)

将来像	5 人材・品質	主管課	情報システム課							
施策	③ 行政情報化の推進									
改革手段	2 行政サービスの効率化									
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	49							
番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織	その他
				令和元	2	3	4		関係組織	
3		AI-OCR・RPAの活用	AI-OCR・RPA を利用する業務の選定及び運用の見直しを行い、定例呼び出しパソコン操作の自動化を進める。	・導入業務の選定 ・操作研修の実施	【AI-OCR】 ・愛知県共同利用で利用開始 ・追加業務の選定及び導入 【RPA】 ・環境構築、利用開始 ・追加業務の選定及び導入 ・シナリオ等を作成できる職員の育成		・業務の効率化 ・作業の自動化 ・入力ミス等の軽減	情報システム課 関係各課		

○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	<ul style="list-style-type: none"> ・RPA及びAI-OCRの導入 ・RPAシナリオ定義、AI-OCR帳票定義の設定支援等 ・RPA及びAI-OCRの利用（各課） 				
取組内容	<p>【取組開始】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和2年4月にRPA、同年11月にAI-OCRを稼働できた。 ・RPAシナリオ相談会を月1回程度開催した。 ・RPA及びAI-OCRの操作研修会をそれぞれ1回ずつ開催した。 				
取組による効果	<ul style="list-style-type: none"> ・RPA、AI-OCR若しくはRPAとAI-OCRの同時利用により、情報システム課のマイナポイント支援窓口受付票の集計など14業務でシナリオまたは帳票定義を設定することができ、業務の効率化を図ることができた。 				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	<ul style="list-style-type: none"> ・RPA及びAI-OCRの導入及び利用促進について14業務で業務時間を削減することができたため、目標どおりの効果達成とした。 				

○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する外部評価・意見					

○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・さらに多くの課、多くの業務でRPA及びAI-OCRを活用する必要がある。
今後の具体的な取組予定	<ul style="list-style-type: none"> ・シナリオ相談会や操作研修会を引き続き開催するとともに、活用できる業務の掘り起こしに取り組む。

4 重点評価の結果(令和3年6月30日実施)

将来像	1 市民・協働	主管課	企画政策課
施策	③ 企業など他団体との連携の強化	アクションプラン 該当ページ	16
改革手段	2 大学などとの連携	報告書 該当ページ	7
件名	1 大学連携の推進		

○審議会の意見・評価（外部評価）

取組に対する 外部評価・意見	<p>・審議会等の委員や教授の派遣が主な取組みで、実質的な連携は少ない。市の重要政策について研究室単位、ゼミ単位で関わっていただきたい。</p> <p>・行政や町内会等と大学との連携では、課題に対する取り組み方について、共通した目標を持って取り組む必要がある。</p>		
-------------------	--	--	--

将来像	1 市民・協働	主管課	企画政策課
施策	③ 企業など他団体との連携の強化	アクションプラン 該当ページ	17
改革手段	3 広域行政の推進	報告書 該当ページ	8
件名	2 他自治体との連携の推進		

○審議会の意見・評価（外部評価）

取組に対する 外部評価・意見	<p>・連携事業が多岐に渡り、担当課も複数に分かれているため、それぞれの連携の取組みについて個別に評価するか、連携事業に対して企画政策課がどう指導し、成果を出したのかを評価することはできる。</p> <p>・連携を進めるにあたり、それぞれの自治体の組織を残して進めるなど無駄のない取組みが必要である。</p> <p>・声を掛けられて参加するだけでなく、豊川市から提案や働きかけをすることが重要だと考える。</p>		
-------------------	--	--	--

重点評価の結果(令和3年7月14日実施)

将来像	3 財政・資産	主管課	財産管理課
施策	④ 公有財産の最適化	アクションプラン 該当ページ	34
改革手段	3 保有財産などの利活用の推進	報告書 該当ページ	17
件名	1 市有地や市施設の空きスペースの有効活用と処分		

○審議会の意見・評価（外部評価）

取組に対する 外部評価・意見	<ul style="list-style-type: none"> ・土地開発公社や土地取得特別会計の保有土地について、処分等により適正化を図られたことは大いに評価したい。公共施設等の見直しにより、今後もファシリティマネジメントの重要性は増してくるが、民間での利活用を含め、幅広い意見を集約し検討していただきたい。 ・個々の物件について、どの様な事をして、4件の売却が出来たのかによっては評価が違うと考える。 ・プリオビルを市の保有する建物に変更したことで貸付け金額が減少したことは理解したが、未利用地の売却と空きスペースの貸付けにより自主財源の確保を目的としており、目標額を達成していないため「目標に至らない効果達成度」とする。（※本取組の金額の積算は、財産管理課所管の貸付分のみ） ・未利用地の売却と空きスペースの貸付けは達成状況を切り分けて記載していただきたい。
-------------------	---

重点評価の結果(令和3年8月4日実施)

将来像	5 人材・品質	主管課	行政課
施策	④ 業務改善の推進	アクションプラン 該当ページ	50
改革手段	1 業務改善の意識高揚と改善の推進	報告書 該当ページ	26
件名	1 業務改善運動の推進		

○審議会の意見・評価（外部評価）

取組に対する 外部評価・意見	<ul style="list-style-type: none"> ・T1 グランプリのための業務改善になっていないか危惧するところである。行政の業務について、民間企業で行われているところの生産性やコストの尺度で測ることは難しい面がある。提案件数や職員の意識の向上など本質から少し外れたところが目標となっているのではないかと考える。 ・T1 グランプリを締めるにあたり、これまでの成果がどうだったかのを示す必要があると考える。 ・他部署への横展開をすることでどのくらい効果があったかを示す必要があると考える。 ・未了等の取組みについても、その後の状況なども確認できるとより提案した取組みが活かせると考える。 ・取組件数や取組みの見栄え、グランプリと大きなことをしなくとも、日々の業務の中で気付き、改善することを続けて欲しいと考える。 		
-------------------	--	--	--

将来像	5 人材・品質	主管課	人事課
施策	④ 業務改善の推進	アクションプラン 該当ページ	51
改革手段	2 職場環境の向上	報告書 該当ページ	27
件名	1 職員の働きやすい職場環境の構築		

○審議会の意見・評価（外部評価）

取組に対する 外部評価・意見	<ul style="list-style-type: none"> ・業務内容により休みが取りにくかったり、時間外勤務が発生することはやむを得ない面もあるが、個人の負担に留めたり職場の特殊性として結論付けては職場環境の改善に結びつかないので、市役所全体の課題として管理職を始め多くの職員が認識する必要がある。 ・意識の向上を図ることができたことを第三者は何をもって判断すれば良いのか分からないため、何か示すものがあると良いと考える。 ・年次有給休暇取得率で、現業職員と一般職員を分けて考えないと数値は大きく上がってくると思うので、一般職員（事務職）の取得率は何日かなどもう少し詳細な分析が必要と考える。 		
-------------------	---	--	--

参考

■ 審議経過

期日	内容
令和3年4月	主管課評価(自己評価)実施
5月	主管課評価(自己評価)結果の整理
6月	30日 第41回豊川市行政経営改革審議会での審議①
7月	14日 第42回豊川市行政経営改革審議会での審議②
8月	4日 第43回豊川市行政経営改革審議会での審議③
8~10月	報告書策定・確認・公表

■ 豊川市行政経営改革審議会委員

令和3年6月30日現在・敬称略

氏名	役職名
阿部 聖	愛知大学 教授
見目 喜重	豊橋創造大学 教授
長谷川 完一郎	豊川商工会議所 専務理事
前原 恵介	豊川青年会議所 直前理事長
佐竹 宏仁	東海税理士会豊橋支部
酒井 雅喜	連合愛知三河東地域協議会 事務局長
曾田 光子	豊川信用金庫 常勤理事 資金証券部長
溝口 隆文	ひまわり農業協同組合 総合企画部長
岡本 由紀子	特定非営利活動法人メンタルネットとよかわ 理事長
石黒 貴也	豊川市文化のまちづくり委員会 委員長
山川 和明	豊川市社会教育審議会 委員
中村 信彦	公募
小林 尚美	公募



豊川市行政経営改革プラン
行政経営改革アクションプラン

取組状況報告書

令和3年10月

《発行》

豊川市 総務部 行政課

〒442-8601 豊川市諏訪1丁目1番地

TEL : 0533-89-2123 FAX : 0533-89-2125

Email : gyosei@city.toyokawa.lg.jp